

地域に学ぶ 出会い・感動・発見 2015トライやる・ウィーク



地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」に寄せて

福崎西中学校長 大崎昭一

平成10年に始まったトライやる・ウィークは、18回目を迎えました。平成7年に起きた阪神・淡路大震災は、共に生きる心の育成など多くの貴重な教訓をもたらしました。また、その2年後に神戸市須磨区で痛ましい事件が発生し、人間としての在り方・生き方を改めて考えさせられ同時に、社会生活上の規範意識や倫理観の育成、善悪の判断、自己責任の自覚、自律・自制の心の育成など「心の教育」の充実を図ることの大切さを再認識させられました。そこで、活動や体験を通して、子どもたち一人一人が自分なりの生き方を見つけられるよう支援していく教育が始まりました。その1つが、この「トライやる・ウィーク」です。

今年も6月1日から5日まで実施されました。福崎東中と福崎西中の2年生197名が62事業所にお世話になりました。多くの事業所の方々や地域、保護者の皆様には、多大なご支援とご指導をいただいたことに感謝しております。

期間中に、トライやる推進員の方々と一緒に、各事業所を訪問させていただきました。ある事業所では、『エンジンを分解し、再びそれを組み立てる』という作業をしていました。「生徒たちは分解するときにも頭を使い、組み立てることを想像しながら分解していく。そうすることによってエンジンの仕組みを知る。」というねらいがあるように思いました。指導ボランティアの方は、目を細めながら、その作業の様子を見守っておられ、生徒から質問されたときには的確に指導されていまし

た。すばらしい指導法だと感動しました。また、他の事業所でも、数多くの仕事、根気のいる作業、いろいろな技術、接客の仕方、園児との関わり方等々さまざまな体験をさせていただきました。また、社会人としてのルール、マナーも教えていただき、事業所の方々の「地域の子どもは地域で育てる」という熱意が伝わってきました。また、生徒と関わっておられる姿を見て、ほのぼのとした温かみも感じました。そのおかげで、生徒たちは、気持ちよく、また、真剣に取り組むことができ、その中で、仕事の楽しさ、厳しさを感じてくれたことと思います。参加した生徒それぞれに出逢い、感動、発見等のドラマがあったことでしょう。本当にありがとうございました。事業所の方とのふれあいをこれからも大切にしてくれると信じています。また、家庭に帰っても、家族とトライやる・ウィークについての会話があり、子どもとの会話が増えたと喜んでおられる家庭が多数ありました。

最後になりましたが、生徒たちを受け入れてくださった事業所の皆様、直接指導いただいたボランティアの皆様、そして、励ましの声をかけていただいた推進委員の皆様、地域の皆様、心から感謝申し上げます。来年度以降も、ご支援ご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。また、今年度希望の無かった事業所の皆様には、心よりお詫び申し上げますとともに、来年度も受け入れを継続していただきますようお願い申し上げます。

生徒の感想

- 「トライやる・ウィーク」をする前までは、こども園は子どもたちの世話をするだけかと思っていたけど全くそんなことはなくて、子どもたちが登園する前に机を広げたり、遊具を出したり、教材や今日することで必要なものの準備をしたり、とやることがいっぱい休む暇など全くなかった。お昼寝をしている間に畑仕事をするのにびっくりした。雨が降っていて、その雨が止んだら遊具をふいたり、小さなことにまで気を配ることが大事だと知った。保育士はとても大変だけど、その分やりがいのある仕事だと思った。(福崎西中)



- 「トライやる・ウィーク」を終えて思ったことは、人の気持ちって大切なんだなぁということです。自分が誰にどうすれば役に立てるかなぁと考えることができました。5歳の子は少しずつだけコミュニケーションをとる力を持ち始めています。だから相手がどんなふうに思っているか、それをどうやって実行すればいいのか、考え方が分かってきていて、自分たちもそれに合わせてかかわっていくことができたと思います。(福崎西中)



- この5日間はとても充実していた。初めは自分から話しかけるのは無理だったが、利用者の方々が親切にしてくださったのでうちとけることができた。朝からぬり絵、ドライヤー、おもちゃづくりと忙しかったですが、その分楽しかったです。しんどかった分、楽しかったりやりがいを感じたりするのだなと思いました。毎日、帰るときに利用者の方々が「ありがとう」と言ってくださったので、こちらもうれしくなり「明日も頑張ろう」と思えたのかもしれません。利用者の方々の笑顔にできてよかったです。(福崎西中)



- この5日間で生と死を見ました。まずは初日、子牛が産まれてくるところを見ました。産まれてくる子牛も、子牛を産むお母さん牛も、どちらもすごく頑張っていました。産まれてきたときはすごく感動しました。しかし、お母さん牛は出産を終えてから疲れてしまって、5日間立てなくなってしまいました。そして「トライやる・ウィーク」の最終日に、もう立てなくなってしまったので、このままだと死んでしまうので、精肉場のところへ連れて行かれました。今まで自分が食べていた食事は、全てつながっていて、給食で飲んでいて牛乳もすごく牛が頑張っ子牛を産んで、そのお乳を飲んでいいると考えると、すごく感謝して食べないといけないなと考えました。牛だけでなく、他の動物や植物、それを育ててくださっている方々へ感謝しながら食べないといけないと思いました。(福崎西中)



- たった5日間だったけど、その間にたくさんのことを経験させてくださいました。しんどいこともあったけど、たくさんの人に支えられてどの仕事も楽しく終えることができました。たくさんの人と接して、自分はこんなことができるんだという新しい発見がありました。1日目の「頭はつらつ会」では、今まで苦手と思っていたお婆ちゃんとも楽しくお話しすることができたし、5日目の子育て支援事業では、小さい子の面倒もちゃんとみることができました。初めてのことばかりで慣れなかったけど、仕事の大変さや楽しさとかが少しは分かった気がします。社協に「トライやる・ウィーク」に行ったことで、やっぱり自分は福祉の仕事に就きたいとあらためて思いました。(福崎西中)



■トライやるで思ったことは、もっと気の利く人にならなければと思いました。美容室では、忙しい時とそうでない時があります。そのどちらも、忙しい時は何か手伝えることはないかと探したり、そうでない時は何かできることはないかと考えて動けるようになりたいです。事業所の方は、すごく思いやりと優しさのある人たちで、私もそんな人になりたいです。(福崎東中)

■トライやるで、挨拶ができるようになりました。最初は迷いながら「いらっしゃいませ」や「ありがとうございます」などと言っていたけど、日がたつにつれて、大きな声でしっかり言えるようになりました。また、仕事はとてもしんどいことが分かりました。学校に行くより疲れしました。私が働いた時間以上に働いて、家事などもしているお母さんたちはすごいと思うことができました。(福崎東中)



■トライやるを体験して、とても父の仕事に信頼、尊敬をするようになりました。これで父の仕事が手伝えるかなと思い、父の仕事をますます継ぎたいとなりました。仕事をしている所はまさに戦場にいるんだなあと感じました。僕たち生徒は時間通りに昼食を食べたけど、職場の方は午後3時になってもまだ食べられないと気づきました。(福崎東中)

■仕事は自分がやっていることに責任を持って行わなければならないと改めて感じました。働くということは、自分の好きなことや楽しいことだけをやっているだけでは成り立たないのだと思いました。それを自分の父や母が毎日やっていると思うと、本当にすごいことだと思いました。私は今回のトライやるで、常に先のことを考え、自分から行動することの大切さを学びました。(福崎東中)

■全ての作業が大変でした。でも、仕事の大変さや楽しさがわかってよかったです。また、仕事を真面目に、地道に頑張っている人がいるから、みんなの生活がよいものになっているんだなあと感じました。(福崎東中)



■地味な作業もたくさんあってしんどかったりしたけども、最後まで逃げずにやり遂げることができ、嬉しかったです。私は人見知りで、接客がすごく緊張したけど、思ったよりしっかりできて、自分に少し自信がついたように思います。これからもっと積極的に、自信を持って自分の意見を伝えることができそうです。いい体験をさせていただいたなと思っています。(福崎東中)



■仕事の時は、ずっと立ちっぱなしで、すごく疲れしました。しかし、介護の時は「一人ひとりと話すことで、少しでも私の元気を分けれたかな？」などと思いながら仕事をしていると、すごく足は痛かったけど、なんか嬉しい気持ちになりました。反省会の時に、各係の方からすごく挨拶のことでほめてもらいました。いつも学校の先生が言っているように、挨拶は相手も自分も気持ちよくなれるし、自分からするというのがすごく大事ということを改めて知りました。(福崎東中)

■ゴルフ場で何をするのかなと思いながら行ったけど、いっぱいすることがあって、特に必要なのは人との関わりでした。働いている人は気持ちよく「行ってらっしゃいませ」、「お疲れ様でした」と言っていました。このことから、人と話すときの態度や敬語の使い方がよく分かりました。また、トイレ掃除では「人が手で触れるようにきれいに掃除するんやで」と教えてもらいました。人に喜んでもらう努力はすごいと思いました。これからは、トライやるで学んだことを生かして、何事にも取り組んでいきたいです。(福崎東中)

【保護者の感想】

- こもりがちな子なので人の中に入るのが苦手です。「トライやる・ウィーク」で地域の方々とふれあい、いろんなことを経験させて頂いて、いろんな人とのふれあいの中で人の温かさや働くことの大切さ、厳しさ、楽しさ、コミュニケーションの大切さが少しは分かったと思うのでよかったですと思います。これからもうこういう機会があればと思います。（福崎西中）
- 本人にとっては長い5日間だったように思います。初めて経験することばかりで楽しいこともあれば大変なこともあり、仕事をする、一緒にいる初めて出会う子と協力するなど、西中の生活では味わえない思いをさせて頂いた様です。「5日間お弁当お疲れ様」と言ってくれたことに成長を感じました。（福崎西中）
- 「トライやる・ウィーク」で選んだ職種は、かねてから興味を持ち、将来就きたい職業でしたので、毎日毎日がとても楽しく充実したものになりました。そして「トライやる・ウィーク」を体験することで、さらに関心が深まり、どうやってその職業に就くかという具体的な会話もできました。（福崎西中）
- 今まで客サービスを受ける立場しか知らなかったけれど、接客、お世話をする体験、また草引きや掃除など普段きれいな状態の施設しか知らなかったのに、その状態を保つために努力があることなど、違った目で見ることができるようになったと思う。貴重な体験でした。（福崎西中）
- 仕事や人とのふれあい、大人への理解が少しはできたかと思っています。普段の学校生活の中での生活態度も良い方向に向かえばと思います。後の生活にいかすために経験したことをクラスで十分に話し合ってもらいたいと思います。1週間が意味のないことにならないように、ご指導お願い致します。（福崎西中）
- 初めての体験ばかりで、子供との会話はとても増えました。体調に気をつけて過ごすことを学び、体調良く仕事場へ向かうことで、周りの方に迷惑をかけないということが分かったようで、いい体験となりました。（福崎東中）
- 働くことの大変さ、難しさ、楽しさを感じた5日間だったようです。できなかった事が段々とできるようになり、それが仕事として役に立っていることが嬉しいようでした。言葉遣い、挨拶の大切さも感じていました。事業所の方の言葉かけや指導が嬉しく、励みになっていました。（福崎東中）
- 普段では体験することができないような経験をさせて頂いて、本当に感謝しています。子供も働くことの大変さや楽しさを体をもって体験でき、何か感じることもあったようです。あっという間の5日間で、私もいっぱい話せて、充実した期間でした。（福崎東中）
- 自分が知らない大人の職場の中で、自分にもできる喜びを感じたり、「ありがとう」や「頑張ってるね」などの言葉を言ってもらうことによって、自信が持てるようになったと思います。生き生きした顔で話してくれる子供を見て、職場の方々の心あるご指導がうかがえると同時に、感謝したいと思います。（福崎東中）
- 最初は体力も必要とされるため、少し引いているように感じましたが、一日ごとに『楽しさ、イキイキさ』が話の中で感じられ、一生懸命参加しているんだなと伝わってくるほどでした。「仕事って大変なんやなあ」とボソッとつぶやいた息子の一言を聞き、この仕事を体験し、また一つ成長したように思いますし、「トライやる・ウィーク」は大成功だったと感じました。（福崎東中）

【事業所の感想】

- 真面目に一生懸命に取り組んでくれる生徒たちで、好感が持てました。活動中、近所の方が声をかけて下さることも多く、地域の方々があたたかく中学生を見守って下さっているのがわかりました。
- どの部署でも好感の持てる良い挨拶ができていたとの声が多く聞かれました。仕事も一度言われたことはしっかりできていたし、予定外のことに工夫して良くできていました。職員からは挨拶の仕方を見習いたいとの声もありました。
- 挨拶やお礼の言葉が自然と出て、とても礼儀正しかったです。初めてのことで戸惑ったかもしれませんが、積極的に取り組み、楽しいと言ってくれたので嬉しかったです。
- 指示したことはしっかりこなし、他にも積極的に仕事を手伝ってくれました。ポスター作りなどでは私たちの感性にないような素晴らしい物を作ってくれました。
- 仕事をしながらのことなので大変ではありますが、日々慣れていって頑張っている姿やお客様から声をかけてもらって恥ずかしそうにしながらも嬉しそうに照れている姿を見ていると、やっぱり協力していこうと思いました。
- 最初は不慣れのため、恥ずかしさが見られましたが、日を重ねるにつれて、それがなくなっていき、積極的に作業を尋ねてくる変化が見られました。また、次回も受け入れさせていただきたいです。

○ 農業関係

J A 兵庫西神飾営農生活センタ -
牛尾牧場
西治営農組合

○ 食料品販売

ライフコーポレーション福崎店
銀ビルストア ボンマルシェ福崎店
イセダ屋福崎店

○ 日常品販売

ホームセンターアグロ福崎店
ファミリーマート福崎南インター店
ナンバホームセンター福崎店
コメリ ハードアンドグリーン福崎店
セブンイレブン福崎東田原店

○ 工業関係

白鷺ニット工業
マンダム福崎工場
関西電力福崎技術サービスセンター
福伸電機
ウシオ精工

○ 食品製造関係

もちむぎ食品センター
福崎町給食センター
新日本製麺

○ 理美容

フクダ美容室
ワールド美容室福崎店
アレキサンドルdeアバン
スパイム (spaim)

○ 写真・印刷・C P 関係

中井総合印刷
カワモトカメラ

○ 自動車関係

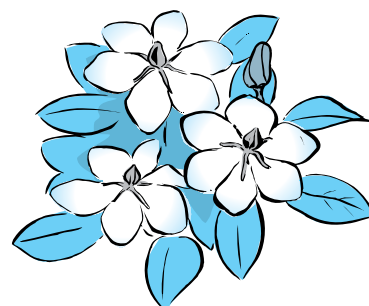
兵庫トヨタ自動車福崎店
ネットトヨタウエスト福崎店
ネットトヨタ兵庫
神戸トヨペット福崎店
神戸マツダ福崎店
ホンダカーズ山崎福崎店
小川モータース
福崎石油

○ 警察・消防関係

姫路市中播消防署
兵庫県福崎警察署

○ 子育て支援施設関係

西部子育て学習センター
東部子育て学習センター
子育て支援センター
福崎幼稚園
高岡幼稚園
田原幼稚園
八千種幼稚園
サルビアこども園
姫学こども園



○医療・福祉関係

医療法人太陽会 平野病院
第1老人デイサービスセンターなぐさの郷
第2老人デイサービスセンターすみよしの郷
福崎町社会福祉協議会(福祉事業部門)
福崎町養護老人ホーム福寿園
特別養護老人ホームサルビア荘
高岡の里福祉会もちの木園
C H I A K I ほおずき福崎
デイサービスひまわりの広場
アキタケメディカルふるさとの家
ハッピーデイサービス
峰の会作業所
たかはしサポートセンター

○郵便関係

福崎郵便局
八千種郵便局

○文化活動

福崎町立図書館
福崎町立生活科学センター
福崎町文化センター

○歴史探索

歴史民俗資料館
柳田國男・松岡家記念館

○その他

福崎インター自動車学校
(株)輝 文珠荘
神戸医療福祉大学
福崎東洋ゴルフ倶楽部

活動場所登録ありがとうございました

様々な体験活動を通して、学校では学べない勉強をしようと、兵庫県下の中学生を対象に実施されている「トライやる・ウィーク」。

福崎町の中学2年生197名を受け入れていただける事業所・商店・施設等を募ってきました。

その結果、地域子どもたちを地域みんなで育てるという、この事業の趣旨をご理解いただき、上記の活動場所を登録していただきました。

ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

福崎町「トライやる・ウィーク」推進協議会